

# 2021 Wako's Super Kart &

## JKcup Race Report



開催コース/筑波サーキット (茨城県)  
主催/日本スーパーカート協会  
開催日/2021年3月28日 (日)  
天候/曇り 路面状況/ウェット 周回数/12周

## WAKO'S スーパーカートカップ Rd.1

3月最後の日曜日、今季のスーパーカートカップ開幕戦がスタートを切った。この日はあいにくの花曇りとなり午後から天候が崩れていくが、幸いなことに降り出した雨は決勝レースが始まる直前にあがり、路面こそウェットだが雨に濡れるレースは避けられたようだ。

さて、スタート直後の1コーナー、ここで保立翔がPPスタートのYUUKAのインを差す。しかし立ち上がりでYUUKAが抜き返すと、周回を重ねるごとに単独トップへ。その後方、2番手争いは中沢康貴と保立のバトルになる。

セットが煮詰まらなかったという保立は徐々に中沢から離されていくと、YUUKAがトップ、2位に中沢、3位保立というオーダーでチェッカーとなった。

SK2では筑波でのレースは今回が初めてだという久保寺明が安定した走りを見せてトップをキープし、見事なデビューウィンでフィニッシュを迎えた。



SK1 優勝の YUUKA。「楽しかったな。久しぶりのウェットだった」とコメント



保立との同門対決を制した中沢が2位でチェッカー(SK1)



今回は切り替えてポイント獲得を優先したという3位の保立(SK1)



初レースでの初勝利。嬉しい限りですという久保寺明(SK2)



# JAPAN KART CUP 筑波 Rd.1

■ JAPAN KART CUP&HDX シリーズ  
 開催コース/筑波サーキット (茨城県)  
 主催/日本スーパーカート協会  
 開催日/3月28日(日) 天候/曇り 路面状況/ドライ

**時** 折、弱い雨が降ったり止んだりという不安定な天候のもとで迎えた JK カップ開幕戦。スタートから10分ほど経過すると、まとまった雨が降り出し、これはタイヤ交換が必要かと思ったのも束の間、雨はすぐにあがって何とかドライのままにレースは進行していく。それでも所々、濡れた路面はスリッピーだったようで、各車ともに通常よりも慎重な走行を繰り返していた。

そんななか、総合優勝をゲットしたのは OPEN クラスに参戦した中学生ドライバーの三枝佳史だ。ホームコースのオートパラダイス御殿場ではスーパーリードクラスの2年連続チャンピオンという実力派選手だが、格上ともなる大排気量クラスを抑えての総合優勝はお見事。「去年から OPEN クラスに出ています。60分は長かったけどどのトラブルもなく安定して走り切れました」とレース後に感想を聞かせてくれた。総合2位には同じく OPEN の K3 レーシングゲータコが入り、総合3位は YZ125 クラスのエッフェガーラ 62RSR が続いた。



開幕戦は昨年同様筑波サーキットで開催された



総合優勝の OPEN クラス K3 レーシングシニア



YZ125 クラス優勝はエッフェガーラ 62RSR



WR250 ウィナーのパワーステージ IVAN



YZ85 はチェッカー前にアクセルワイヤー断裂



HDX OPEN 優勝は K3 レーシングパンサー